

会員各位

東京保険医協会
会長 須田 昭夫

オンライン資格確認システム導入義務化 撤回を求める医師署名にご協力ください

8月10日に開催された中医協総会で、2023年4月からオンライン資格確認システムの導入を義務化する規定を療養担当規則に盛り込む答申が行われました（※現在「紙レセプト」請求が認められている医療機関は導入義務化の対象外）。しかし、①導入にあたりレセコンや電子カルテの改修が必要になる、②設備維持のための費用がかかる、③情報漏洩の危険性がある、④医療情報が患者本人の許可なく産業利用される等、多くの問題点があります。

マイナンバーカードの保険証利用例は少なく、オンライン資格確認は国民の理解を得られていません。導入義務化は性急で乱暴です。協会は、導入義務化の撤回を求める医師署名に取り組み、早急に政府・厚生労働省、国会議員に要請を行います。会員各位におかれては、ぜひご協力をお願いいたします。

【下記にご署名(ゴム印でも結構です)いただき、FAXにてご返信をお願いいたします。】

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
中医協会長 殿
国会議員 各位

マイナンバーカードによるオンライン資格確認 システム導入義務化の撤回を求める医師署名

私たち医師は、以下の事項を強く要望いたします。

- 一、医療機関等へのマイナンバーカードによるオンライン資格確認システムの導入義務化は撤回すること。
- 一、保険証はこれまで通り交付すること。

住 所：

医療機関名：

氏 名：

自由記載欄（※ ぜひ、政府・厚生労働省への要望・意見をお寄せください。）

【返信先】東京保険医協会行き >>> FAX 03-5339-3449

【問合せ】東京保険医協会 〒160-0023 新宿区西新宿 3-2-7-4F（政策調査部）TEL：03-5339-3601